

古紙プロジェクト通信 かみんぐ

糸氏 ing

発行：沖縄リサイクル運動市民の会
古紙プロジェクト事務局（上原）

〒903-0805

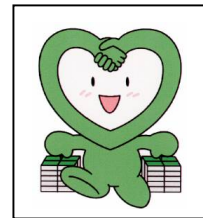
沖縄県那覇市首里鳥堀町4-44-1

TEL 098-886-3037 FAX 098-886-3001

<http://www.ryucom.ne.jp/users/kuru2>

「個人情報保護法」4月に完全施行

問われる社会的責任、貴社の対策は進んでいますか？



個人情報保護法

2005年4月、「個人情報保護法」が完全施行されます。法律制定の背景としては、「情報化の進展に伴うデータ化された個人情報利用の増加」と、「プライバシー保護意識が高まる中での相次ぐ情報漏洩事件」（某大手インターネットプロバイダ事業者からは加入者情報451万人分が流出、某市では全住民21万件の住民票データ流出）があります。

情報化社会の光と影

大量のデータを瞬時に処理したり伝達することが可能となった今日、インターネットは現代社会において必要不可欠なものとなりました。その一方で、情報管理体制の不備や悪用による個人情報流出も大きな脅威です。個人情報を漏洩した企業は社会的信用を一気に失います。それだけにとどまらず損害賠償責任、顧客離れ、事後対策や営業自粛などを含めると、想像を超える損害を抱えることとなります。

機密書類の処理、企業の悩み

昨今の情報漏洩事件をみても、コンピュータ上で取り扱う個人情報データからの情報流出が最多です。しかし、私たちは日常業務においてデータを紙に印刷して見えています。「機密」「取扱注意」などの書類を会議で使用することも多いでしょう。コンピュータ上のデータ管理と同時に機密書類（紙媒体）の処理においても確実な処理システムを整えることが重要です。

企業の悩み

機密に該当する書類が多すぎて、
処理に困っている...

紙資源はなるべくリサイクルしたいが、
情報漏れなど安全上の問題からすべて
自社内でシュレッダーにかけている...

シュレッダー処理にかかる時間
と手間がかかりすぎる...

上記のような悩みを抱えてはいませんか？機密書類による情報流出は、社内放置時と委託業者による運搬中の事故が大きな割合を占めると言われています。当プロジェクトでは「出張による機密紙の現場処理（シュレッダー搭載車出動）」、「機密紙引取」そして環境の面から「リサイクル可能なシュレッダー処理」に取り組んでいます。詳しくは裏面をご覧ください。

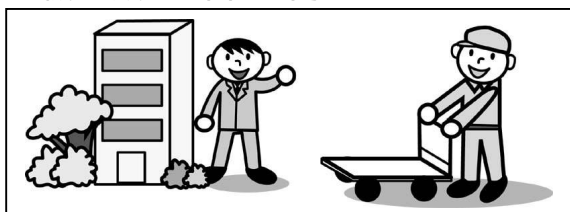
シュレッダー搭載車出張します

当プロジェクトは機密紙処理、古紙回収専門業者の(有)ふじ産業とパートナーを組み、機密紙処理の出張裁断サービスを展開しています。お客様の事業所までシュレッダー搭載車で出向き、お客様(担当者)



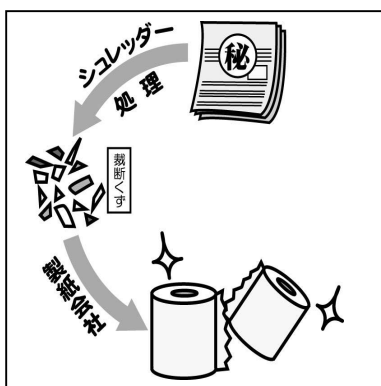
立会いのもと目の前でスピーディな裁断処理を行ないます。(2t車両の駐車スペース確保、機密紙排出量が最低でも300kg以上ある場合にご利用下さい)

機密紙の引取に伺います



出張裁断サービスのほか、機密紙の引取も行なっています。発生量が少ない場合や逆に大量にある場合は機密紙引取で工場に持ち帰り、スピーディ処理をしています。機密紙と合わせて普通紙を出す場合は、取り扱いを誤らないためにも明確な表示が必要となります。機密紙として出す箱には「機密」「機密シュレッダー」など色マジックや張り紙、色付ガムテープ等を使用し、一目で機密紙であることがわかるよう明確に表示して下さい。また、回収作業員が伺った際には機密紙のシュレッダー処理であることを告げるようお願い致します。引取サービスは多くの事業所にご利用頂いています。

裁断くずもリサイクル可能 特別仕様のシュレッダー機です



通常の事務用シュレッダーを通した裁断くずは紙の繊維を細かく切り刻んでしまい、紙のリサイクル(再生)が困難なため、結局燃やすしかありませんでした。

(有)ふじ産業が保有するシュレッダー機は環境先進国ドイツの技術を導入しており、リサイクル(再生)可能なギリギリの長さでスパイラルカットします。この特別仕様のシュレッダー機は1機1時間あたり最大600kgのスピーディ処理が可能で、工場に2機、シュレッダー搭載車に1機、計3機体制で機密文書の処理を行なっています。機密を保持しながら裁断くずもリサイクルできる点で注目されています。沖縄県内でリサイクルシュレッダー機を導入している業者は、当プロジェクトパートナー(有)ふじ産業のみです。

機密文書処理のプロとして

お客様からお預かりした機密文書のシュレッダー処理を行なうのは、専門教育・訓練を受けた「シュレッドマスター」です。機密文書処理のプロである証明として、シュレッドマスター免許(全国RDV全国協議会による(財)日本品質保証機構(JQA)の認証制度に従ったルールを厳格に決めた、取扱いスタッフの免許制度)があり、シュレッダー搭載車やシュレッダー処理施設で処理を行なう作業員はもちろんシュレッドマスター免許取得者です。

(有)ふじ産業のシュレッダー処理施設及びシュレッダー搭載車もJQAの認証を受けており、取得後も常に品質の向上に努めています(JQA制定「リサイクル処理センタ安全対策適合認定基準」及び「RDVシステム(オンサイト処理)」の認証取得)

環境情報の発信

私たち沖縄リサイクル運動市民の会は、「エコロジカルで平等な市民社会の構築」をミッションに掲げ、循環システムの構築(当プロジェクトをはじめ、事業所から排出される生ごみの資源化事業「くいまーるプロジェクト」)や環境教育部門に力を注いでいます。古紙問題に限らず環境問題に関する各種講演会や研修会を毎年開催していますので、それらの情報発信も合わせて行なっていきたいと思っております。ご案内の際はぜひご参加下さい。

古紙PJ2004年度入会事業所

2005年2月末現在で計26事業所となりました。2004年度入会事業所の報告を致します。上地實法律事務所/宮城公認会計士事務所/ジャパン建材(株)沖縄営業所/ホテルオーガスト・イン久茂地/鹿島建設(株)沖縄営業所/(敬称略)以上。古紙PJ参加事業所には4月中旬以降に古紙の年間排出量を明記した「オフィス古紙再資源化実績書」の発行を致します。行政への報告、社の環境への取り組み基礎データとしてご利用下さい。